

平成26年8月14日

桑野道路、福井道路に中央帯を導入します ～正面衝突事故防止に向けて～

○四国地方整備局徳島河川国道事務所では、徳島県を含む四国内における2車線の高速道路で正面衝突による死亡事故等が頻発する状況を踏まえ、今後整備する完成2車線の自動車専用道路「一般国道55号桑野道路」、「一般国道55号福井道路」において、中央帯設置等の交通安全対策について検討を進めます。

※四国内の2車線の高速道路等における正面衝突事故は、死傷事故件数全体の1割未満ですが、死者数は全体の半数を占めます。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取組に関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

事業対策官（改築） 武田 融昌（たけだ みちまさ）

TEL：088-654-9612

◎道路調査第一課長 藤田 裕士（ふじた ゆうじ）

TEL：088-654-9612

◎主な問い合わせ先

桑野道路・福井道路に中央帯を導入します ～正面衝突事故防止に向けて～

四国地方整備局 徳島河川国道事務所では、徳島県を含む四国内における2車線の高速道路で正面衝突による死亡事故等が頻発する状況を踏まえ、中央帯設置等の交通安全対策について検討を進めます。

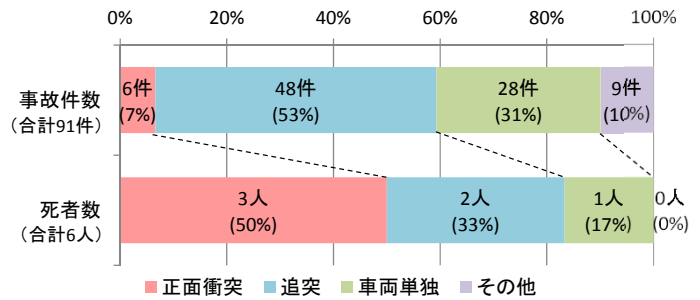
板野の乗用車と大型トラック
高松道 23日午後4時35分ごろ、板野町吹田の高松道、乗用車は岐阜市方面から、乗用車と、三好市の男性運転手(52)の大型トラックが正面衝突し、現場は、板野ICから高松市方面に1.1km、男性2人は重傷を負った。死亡が確認され、男性の地所、片側1車線の緩やかな右カーブで

正面衝突で2人死亡



事故で大破した乗用車(中央)と大型トラック(奥)＝板野町吹田で23日午後6時32分

2車線の高速道路における正面衝突事故は、死傷事故件数全体の**1割未満**ですが、死者数は全体の**半数**を占めます



※出典: イタルダデータ(H23, H24)から集計
集計対象: 四国内高速道路暫定2車線区間
(四国地方整備局管理路線及びNEXCO西日本管理路線)

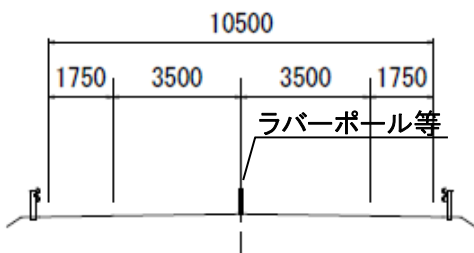
中央分離帯はなく、緑のセンターポールが10mの間隔で設置されていた。高速隊によると、乗用車は鳴門市方面から、男性運転手は高松市方面に向かっていた。高速隊は、乗用車が対向車線にはみだし

▲平成26年7月24日 毎日新聞

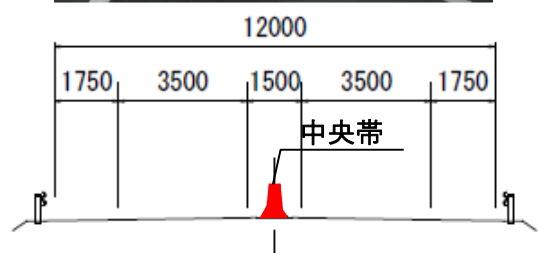
- ・2車線の高速道路では、平成26年度は新聞記事の事故以外にも、4月15日西瀬戸道で、6月14日松山道で正面衝突による死亡事故が発生しています。
- ・2車線の高速道路で事故が生じると、全面通行止めとなる可能性が高く、ネットワークが限られる四国では、大きな迂回が必要となる場合があります。

◆具体の対策例

ラバーポール等による分離



中央帯による分離

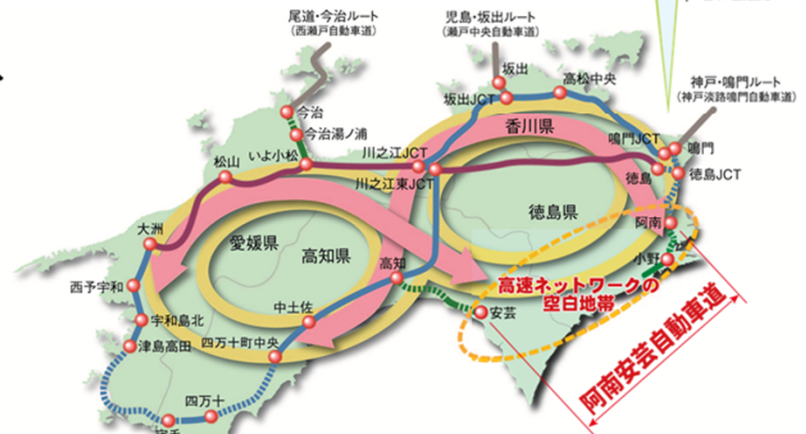
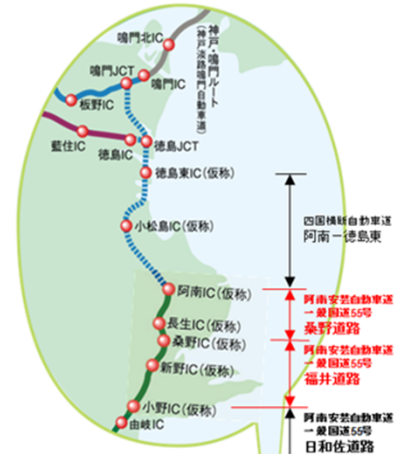


■ 事業の概要

「四国8の字ネットワーク」の早期形成は、信頼性の高い道路ネットワークの確保や地域の閉塞感の解消など、広域交流と地域の「安心」と「活力」を支える上で重要な事業です。

一般国道55号桑野道路及び福井道路は高規格幹線道路の空白地帯を補完し、四国8の字ネットワークを形成する阿南安芸自動車道(地域高規格道路)の一部であり、四国横断自動車道と連結する自動車専用道路です。

北側は、四国横断自動車道と連結し、南側は日和佐道路と連結します。



■ 計画の概要

◎計画諸元

事業名	福井道路	桑野道路
区 間	自) 阿南市内原町桜木 至) 阿南市福井町小野	自) 阿南市下大野町渡り上り 至) 阿南市内原町桜木
延 長	9.6km	6.5km
構造規格	第1種第3級	
設計速度	80km/h	
車線数	2車線(自動車専用道路)	

- 四国縦貫自動車道(徳島市～大洲市)
- 四国横断自動車道(阿南市～大洲市)
- 本州四国連絡道路
- その他の高規格幹線道路等

